

2019年7月29日

子どもたちの社会体験の場「2019年度 こども霞が関見学デー」に出展 ～私たちの生活に欠かせない小麦粉について学ぶ機会を提供～

日清製粉グループ（株式会社日清製粉グループ本社 社長：見目 信樹）は、本年8月7日（水）・8日（木）の2日間、農林水産省と文部科学省で開催される子どもたちの社会体験イベント「2019年度 こども霞が関見学デー」に出展します。

■「こども霞が関見学デー」について

「こども霞が関見学デー」は、農林水産省や文部科学省をはじめとした府省庁等が連携して、業務説明や省内見学などを行うことにより、親子のふれあいを深め、子どもたちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会とするとともに、府省庁等の施策に対する理解を深めてもらうことを目的として、2000年度から実施されているイベントです。

当社グループは農林水産省主体の「FCP※¹」の取組みに2008年発足当初から参画し、また文部科学省主体の「土曜学習応援団※²」の活動には2015年度から参画しており、小麦や小麦粉を身近に感じていただけるよう、イベントへの出展を行っています。

※¹ 食に対する消費者の信頼向上を目指して活動している農林水産省、食品事業者の協働プロジェクト。

※² 2014年度から文部科学省が開始した活動であり、子どもたちの豊かな学びを支えるために、多様な企業・団体・大学等が参画している。土曜日のみならず、平日の授業や放課後、学校外で行われる教育活動を応援している。

■当社出展内容

<展示コーナー> ～小麦粉のひみつを学んでみよう！～

パネル展示やリーフレット配布を通じて、小麦・小麦粉に関する基礎知識を紹介します。

～主な内容～

- ①小麦粒の構造や小麦・小麦粉の種類・用途について
- ②製粉会社の役割
- ③日本で使われている小麦の産地について
- ④小麦粉・パスタ料理のレシピの配布

【実施日時】8月7日（水）、8日（木）
10：00～16：00

【実施場所】農林水産省、文部科学省 ※文部科学省には7日（水）のみ出展



▲当社ブースのイメージ（展示コーナー）

<実演・体験コーナー> ～石臼と篩ふるいで小麦粉をつくってみよう！～

小麦を小麦粉にする意味や、実際の製粉工場で行われている段階式製粉について学んだ後、“小麦挽き”と“篩ふるい分けによる小麦粉採取”を体験していただけます。

実演を通じて、製粉工程の理解を深めるとともに、身近な食材である小麦粉への関心を高めていただけます。

【実施日時】8月8日（木）10：10～10：55

【実施場所】農林水産省

※農林水産省への事前の申込みが必要です。

【定員】30名（予定）



▲体験の様子（小麦挽き体験）

■農林水産省・文部科学省「2019年度 こども霞が関見学デー」概要

【日時】 8月7日（水）、8日（木）
10：00～16：00（受付時間は15：45まで）

【会場】 ≪農林水産省≫ 農林水産省（東京都千代田区霞ヶ関1-2-1）
企業展示・実演場所：農林水産省本館7階 共用第1会議室
詳細は下記の農林水産省WEBページをご参照ください。
http://www.maff.go.jp/j/kids/experience/k_d/

≪文部科学省≫ 文部科学省（東京都千代田区霞ヶ関3-2-2）
企業展示場所：文部科学省 東館2階 共用ロビー
詳細は下記の文部科学省WEBページをご参照ください。
http://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/kengaku/

以上

この件に関する報道関係者の方のお問い合わせ先
株式会社日清製粉グループ本社 総務本部 広報部 担当：^{ひらき}関・塩谷
電話：03-5282-6650 メール：mailbox@mail.nisshin.com